

修繕工事簡易競争入札 工事概要書

工 事 名	下水排水路修繕工事 (その22)
工 事 箇 所	直方市 大字上頓野 外 (別紙 位置図)
工 事 期 間	令和8年1月29日 から 令和8年3月6日 まで 37 日間
設 計 額	金 1,931,600 円也
予 定 価 格 (税 抜)	金 1,756,000 円也
入 札 書 提 出 期 日	令和8年1月23日
担 当 部 署	土木課 維持補修係
工 事 概 要	<p>U型側溝据付 L=72m</p> <p>横断側溝 L=3.0m</p> <p>集水溝 N=1基</p> <p>張りコンクリート A=88m²</p>

令和 7 年度
公 共 事 業

下水排水路修繕工事(その22)

仕 様 書

工事箇所 直方市 大字 上頓野外

直方市
監督員
花山 竜大

特記仕様書

1. 堆積物の処理処分地は自由処分とする。

- 1) 処理処分場の選定後は「建設発生土処分地計画書」を提出し発注者の承認を得ること。施工後は「建設発生土処分地確認書」を発注担当者に提出するものとする。
- 2) 搬出先の確認写真を発注担当者に提出すること。
- 3) その他関係法令を遵守すること。

2. 草・木・竹等は (株)エー・アール・シー (小竹町)、亜細亜産業(株) (福智町)、(株)伝農舎 (福智町)、福智緑化建設(株) (福智町) で処分を行うものとする。それ以外の処分地に搬入する場合は、発注担当者と協議を行うこと。

- 1) 処理処分場の選定後は「草・木・竹等処分地計画書」を提出し発注者の承認を得ること。施工後は「草・木・竹等処分地確認書」を発注担当者に提出するものとする。なお、草・木・竹等処分地の欄については住所を記入するものとする。
- 2) 搬出先の確認写真を発注担当者に提出すること。
- 3) その他関係法令を遵守すること。

3. 交通誘導員については、事前に監督員と協議を行い配置することができる。ただし、協議書 (打合せ簿) のあるもののみを契約変更の対象とする。

4. 本工事における交通誘導員は、施工区間の起点・終点 2 名配置を原則とし、交通管理者あるいは地元との協議の結果、又は現場条件等に変更が生じた場合は別途協議する。

「交通誘導員 A」とは、「警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号」に規定する 1 級又は 2 級検定合格警備員をいう。

「交通誘導員 B」とは、交通誘導員 A 以外の 1 級又は 2 級検定合格警備員、及び警備員名簿及び教育実施状況等に関する資料により、交通誘導に関し専門的な知識及び技能を有する警備員をいう。

資 格	資 格 要 件
1・2 級交通誘導警備検定合格者	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実技試験を行って専門的な知識・技能を有すると認めた者
交通誘導に関し専門的な知識及び技術を有する警備員等	<ul style="list-style-type: none">警備業法における指定講習を受講した者警備業法における基本的教育及び業務別教育（警備業法第二条第一項第二号の警備業務）を現に受けている者で、交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験年数）が 1 年以上である者

作業区分	交通誘導員の区分	延べ人員	備考
昼間作業	交通誘導員 B	2 人	
夜間作業	交通誘導員 B	0 人	

工 事 設 計 書

工 事 名	下水排水路修繕工事(その22)
工 事 範 所	直方市 大字 上頓野外
工 事 期 間	令和 8 年 1 月 29 日 から 令和 8 年 3 月 6 日 37 日間
工 事 費	金 円也
工 事 概 要	U型側溝据付 L=72m 横断側溝 L=3.0m 集水柵 N=1基 張りコンクリート A=88m ²

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 摘要
【単独】全工種01	1	式			
1地区	1	式			
排水構造物修繕工	1	式			
U型側溝据付け 240×240×600	32	m			施 1号
U型側溝据付け 180×180×600	40	m			施 2号
床掘り 土砂 小規模	27	m ³			P 1号
埋戻し 発生土	6	m ³			単 1号
基面整正	82	m ²			P 2号
張りコンクリート t=100	82	m ²			単 2号
残土処分費	20	m ³			単 3号
2地区	1	式			
床掘り 土砂 小規模	0.8	m ³			P 1号
埋戻し RC-40	0.7	m ³			単 4号
構造物とりこわし・運搬・処分(複合) 鉄筋構造物	0.2	m ³			施 3号
横断用側溝	3	m			単 5号
集水井 □400	1	基			単 6号
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	6	m			P 3号
舗装版破碎積込(小規模土工)	3	m ²			P 4号
産業廃棄物中間処理料アスファルト(掘削) (積算単価)直方県土管内	0.1	m ³			

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 摘要
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13)	2	m2			P 5号
不陸整正	2	m2			P 6号
交通誘導警備員B		人			
3地区	1	式			
コンクリート打設工(防草コンクリート) 18-8-20(25)(高炉)	6	m2			施 4号
床掘り 土砂 小規模	1	m3			P 1号
残土処分費	1	m3			单 3号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			
準備費	1	式			
伐採工	1	式			单 7号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			

本工事費内訳書

第 1 号 单価表

埋戻し 発生土

10 m3 当り

第 2 号 单価表

張りコンクリート $t=100$

10 m2 当り

第 3 号 单価表

残土処分費

10 m3 当り

第 4 号 单価表

埋戻し RC-40

10 m3 当り

第 5 号 单価表

横断用側溝

10 m 当り

第 6 号 单価表

集水汎 □400

1 基 当り

第 7 号 单価表

伐採工

1 式 当り

数量總括表

下水排水路修繕工事(その22)

種別	細別	単位	数量	摘要
1地区				
U型側溝据付(240)	U-240	m	32.0	1地区図面参照
U型側溝据付(180)	U-180	m	40.0	1地区図面参照
床掘	小規模	m3	27.0	1地区図面参照
埋戻し	発生土	m3	6.0	1地区図面参照
張りコンクリート	t=100	m ²	82.0	1地区図面参照
基面整正		m ²	82.0	1地区図面参照
残土処分		m3	20.0	1地区図面参照
2地区				
床掘	小規模	m3	0.80	2地区図面参照
埋戻し	RC-40	m3	0.70	2地区図面参照
構造物とりこわし		m3	0.20	2地区図面参照
横断用側溝	FPU250(横断用)	m	3.0	2地区図面参照
集水柵	□400×500	基	1.0	2地区図面参照
舗装版切断		m	6.0	2地区図面参照
舗装版破碎積込		m ²	3.0	2地区図面参照
産業廃棄物(AS殻)		m3	0.1	2地区図面参照
表層		m ²	2.0	2地区図面参照
不陸整正		m ²	2.0	2地区図面参照
交通誘導員B		人	2.0	
3地区				
張りコンクリート	t=100	m ²	6.0	3地区図面参照
床掘	小規模	m3	1.0	3地区図面参照
残土処分		m3	1.0	3地区図面参照

数量計算書

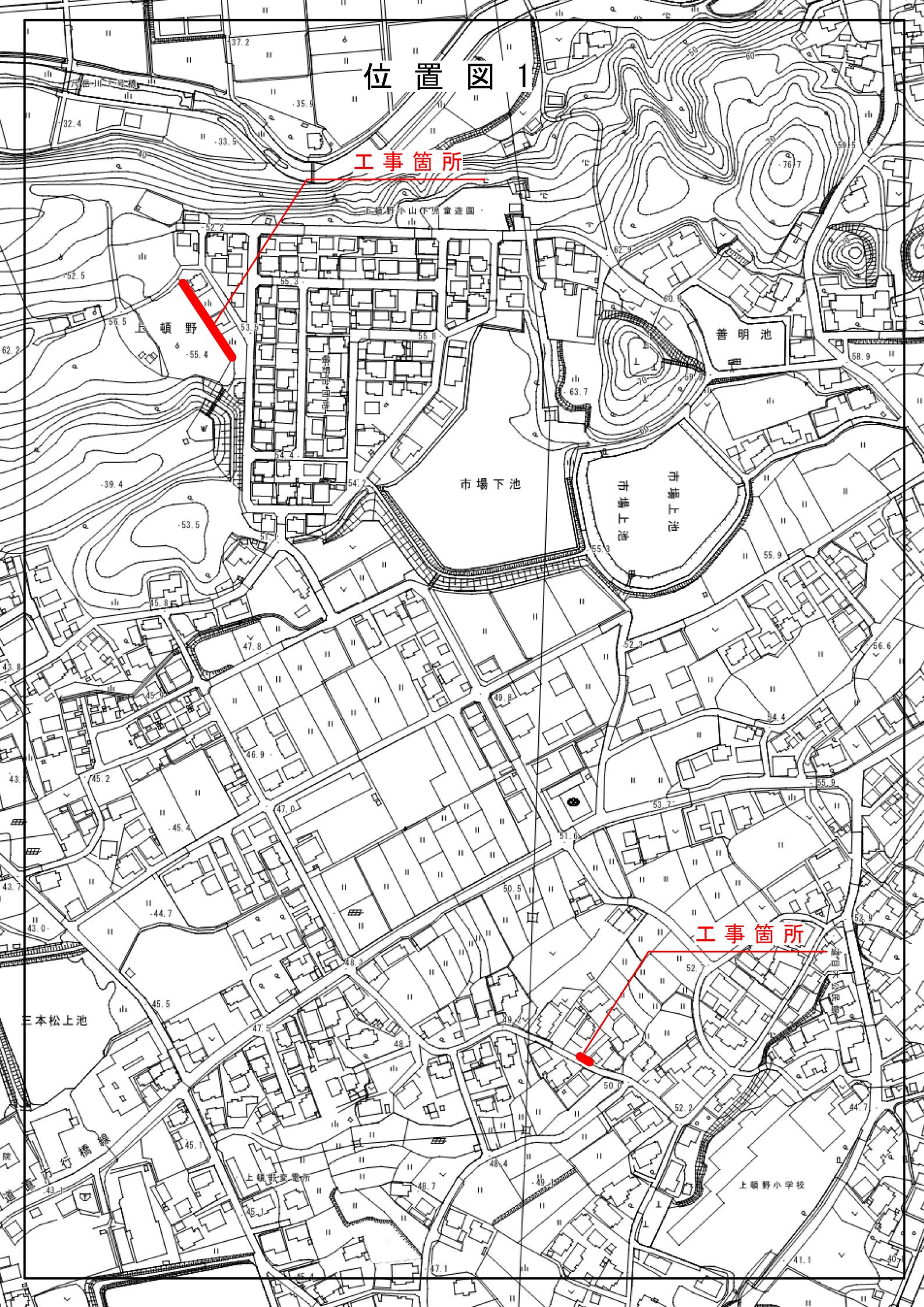
下水排水路修繕工事(その22)

種別	算式	単位	数量	摘要
1地区				
U型側溝据付(240)		m	32.0	1地区図面参照
U型側溝据付(180)		m	40.0	1地区図面参照
床掘	$(0.33 \times 40) + (0.43 \times 32)$	m ³	27.0	1地区図面参照
埋戻し	$(0.075 \times 42) + (0.096 \times 32)$	m ³	6.1	1地区図面参照
張りコンクリート	$1.15 \times (40+32)$	m ²	82.8	1地区図面参照
基面整正		m ²	82.8	1地区図面参照
残土処分	$27-6.1 \div 0.9$	m ³	20.2	1地区図面参照
2地区				
床掘	$0.23 \times (3.0+0.7)$	m ³	0.85	2地区図面参照
埋戻し	$0.21 \times (3.0+0.7)$	m ³	0.78	2地区図面参照
構造物とりこわし	$0.057 \times (3.0+0.7)$	m ³	0.21	2地区図面参照
横断用側溝		m	3.0	2地区図面参照
集水桿		基	1.0	2地区図面参照
舗装版切断	3.0×2	m	6.0	2地区図面参照
舗装版破碎積込	$(0.46+0.6-0.25) \times 3.7$	m ²	3.0	2地区図面参照
産業廃棄物(AS殻)	3.0×0.05	m ³	0.15	2地区図面参照
表層	0.6×3.7	m ²	2.2	2地区図面参照
不陸整正	0.6×3.7	m ²	2.2	2地区図面参照
交通誘導員B		人	2.0	
3地区				
張りコンクリート	21×0.3	m ²	6.3	3地区図面参照
床掘	6.3×0.2	m ³	1.3	3地区図面参照
残土処分	6.3×0.2	m ³	1.3	3地区図面参照

位置図 1

工事箇所

工事箇所

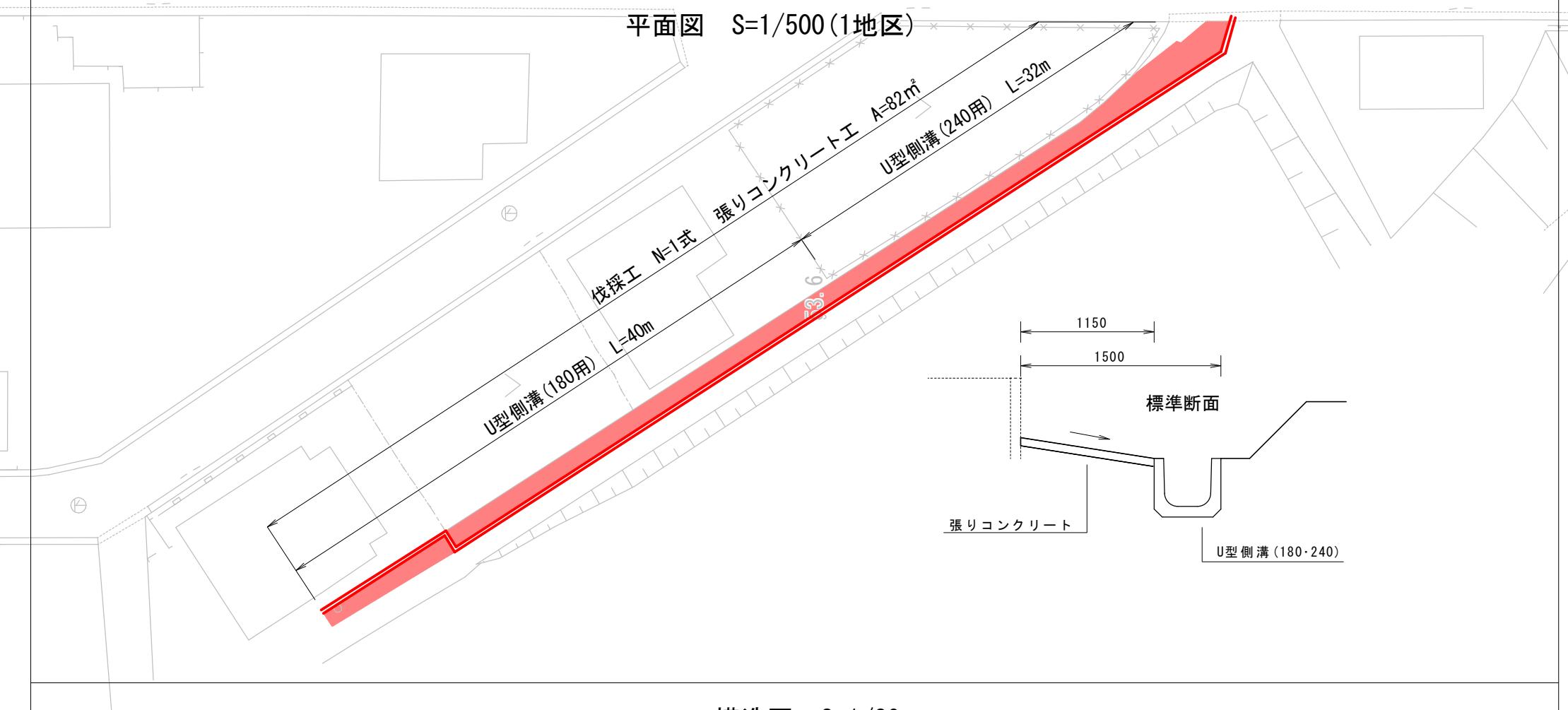


位置図 2

工事箇所

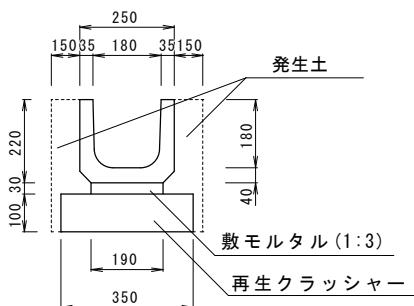


平面図 S=1/500(1地区)



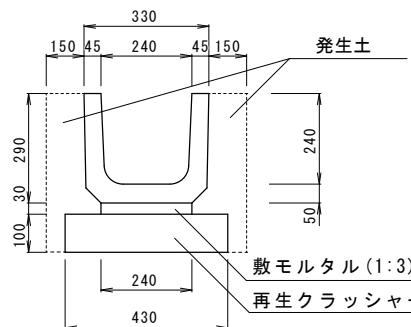
構造図 S=1/20

U型側溝(横断用) S=1:30
180×180×600



		10.0m当り
種別	算式	数量
基礎材	0.35×10.0	3.5 m ²
敷モルタル	$0.19 \times 0.03 \times 10.0$	0.06 m ³
側溝	U180 L=600	16.5 本
床掘	$(1.5 \times 0.15 \times 10) + (0.2 \times 0.55) \times 10$	3.35 m ³
埋戻し(発生土)	$(0.15 \times 0.25) \times 2 \times 10$	0.75 m ³

U型側溝(横断用) S=1:30
240×240×600



10.0m 当り		
種 別	算 式	数 量
基礎材	0.43×10	4.3 m^2
敷モルタル	$0.24 \times 0.03 \times 10$	0.07 m^3
側溝	U240 L=600	16.5 本
床掘	$(0.2 \times 1.5 \times 10) + (0.22 \times 0.63 \times 10)$	4.38 m^3
埋戻し(発生土)	$(0.32 \times 0.15) \times 2 \times 10$	0.96 m^3

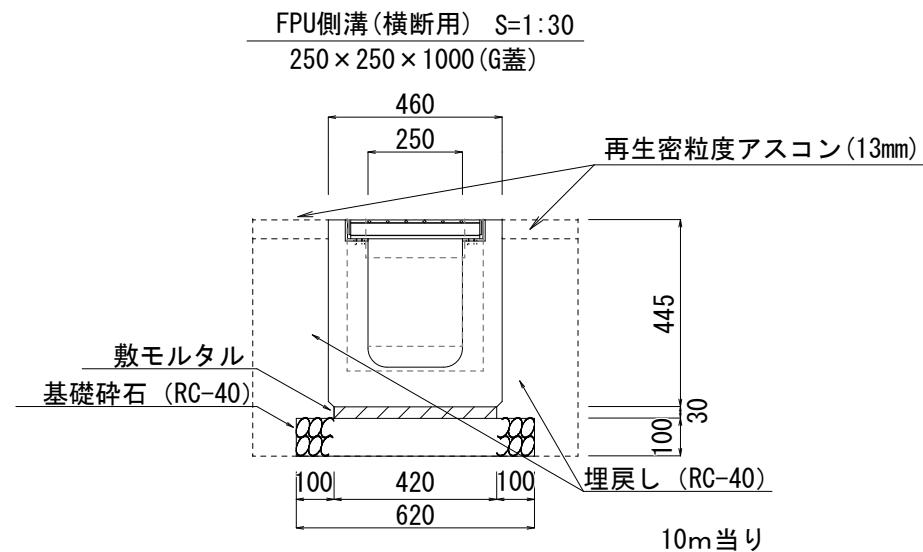
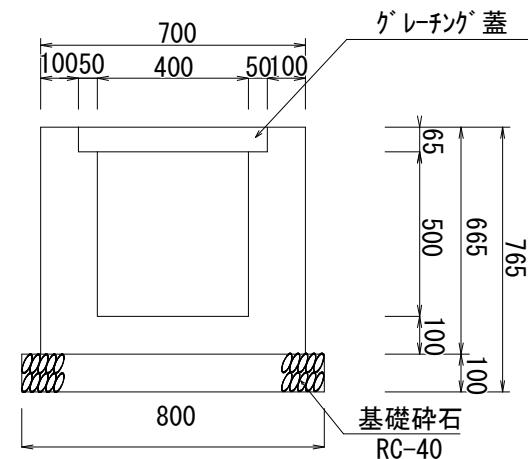
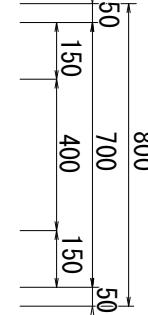
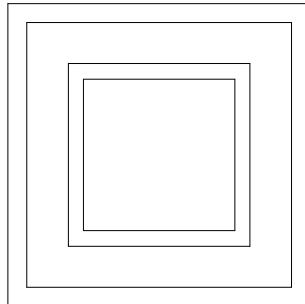
平面図 S=1/500(2地区)

集水樹(□400用) N=1基

横断側溝(FPU250用) グレーチング L=3.0m



現場打ち集水樹 □400×500 S=1:30



材料表

1箇所当り

名 称	単位	数 量	摘 要
基礎碎石	m ²	0.64	RC-40
型 枠	m ²	2.66	
躯体コンクリート	m ³	0.27	18-8-40
グレーチング	組	1.0	

名 称	単位	数 量	摘 要
側 溝	本	10	FPU250 L=1.0m
敷 モルタル	m ³	0.13	1:3
基礎碎石	m ²	6.2	RC-40

1m当り

名 称	単位	数 量	摘 要
床 堀	m ³	0.23	
構造物取壊し	m ³	0.057	有筋Co
埋 戻 し	m ³	0.21	RC-40

平面図 S=1/500(3地区)

張りコンクリート A=6.3m²

張りコンクリート展開図

21

0.3

張りコンクリート工 A=0.3×21
=6.3m²

※張コンクリートにおいて、目地材は10mに1箇所設置すること。